

宿泊（日帰り）学習利用者の皆様へ

富山県呉羽青少年自然の家

新型コロナウイルスの感染防止対策として、本所の主な活動のアイデアをまとめました。ご参考にしていただければ幸いです。また、ご利用される皆様のご要望等にもできる限り対応いたしたいと思っておりますので、ご相談ください。

1 入所式・退所式について

- 入所式・退所式は、団体の規模や実態に応じて内容を計画してください。

【例】

- ・ 通常のコミュニティー広場ではなく、グラウンドや中庭で、距離を保って行う。
- ・ 代表の児童のみ参加する。
- ・ 入所オリエンテーション時に全体の挨拶のみ行う。（入所式は実施しない。）
- ・ 校旗等は、式の後に代表者のみで掲揚する。または、所員に渡す。
- ・ 雨天時のみ、上記のような簡素化した方法を取り入れる。

2 活動について

- 主な活動の利用人数の目安や消毒方法等については、別紙「利用者の皆様へ（お願い）」をご覧ください。
- 例年通りの計画が団体の実態に合っているか、見直しをお願いします。
- 過密なプログラムを避け、ゆとりのある時間を確保することをお勧めします。手洗いや消毒の時間を確保することにもつながると考えます。
- 水分補給やマスクの付け外し等、熱中症対策にもご配慮ください。

【利用人数100名、2～3時間程度の活動例】

主に9：00～12：00、13：00～16：00の活動例

- ① ウォークラリー（WR）やオリエンテーリング（OL）を行う。
 - ・ 「森の木OL（初級）」や「森の動物クイズOL」（1～2時間）
 - ・ 「森の木OL（中級）」（2～3時間）
 - ・ 新設「WRのぞみの丘コース」（2～2.5時間）
 - ・ 「WR白鳥城コース（旧北コース）」（2～3時間）

※ WRは、「のぞみの丘コース」を新設し、手掛かりとなる看板を増設しました。

※ OL、WRに必要なコース図（地図）のデータをお渡ししますので、団体ごとに印刷していただければ、一人一人が地図をもって活動することも可能です。ご相談ください。
- ② ザリガニ釣りや池遊びを組み合わせる。（移動・説明を含めて各35分）
 - ・ ザリガニ釣り（20人程度）
 - ・ ターザンロープ（20人程度）
 - ・ いかだ遊び（20人程度）
 - ・ 竹ジャングル（20人程度）
 - ・ 池ジャングル（20人程度）

③ ザリガニ釣りとう具を使った遊びを組み合わせる。(移動・説明を含めて各45分)

- ・ ザリガニ釣り (25人程度)
- ・ フライングゴルフ (25人程度)
- ・ グラウンドゴルフ (25人程度)
- ・ バンブーチャレンジの中から数種目 (25人程度)

④ 「各クラフト」の活動場所を分ける。

- ・ 集会室 (6グループ36人) 2階ホール (6グループ36人)
- ・ 研修室 (4グループ24人) 1階ホール周辺 (6グループ36人)

※ 「木のキーホルダー」は、輪切りの木の両面に絵や文字を自由にかくことができます。色鉛筆などを持参していただければ、場所を選ばず一人一人の活動とすることができます。

※ 「ペンダント」は、木の実を最大7個まで選んでグルーガンで接着します。

この活動も木のキーホルダーのようにマジックや色鉛筆で絵や文字を自由にかくことを中心の活動とすることが可能です。仕上げに木の実を1、2個グルーガンで接着することになると、通常の方法よりグループで密になる時間を減らすことができます。(木の実を接着する作業を指導者のみに限定することも考えられます。)

※ 「壁飾り」や「置物」は、グループ毎に2～3台のグルーガンを使って木の実を接着するため、蜜な状態になりやすいと考えます。グループの人数やグルーガンの配置等の検討が必要です。

⑤ クラフトと館内オリエンテーリング、新聞づくり(各団体の用意したプログラムなど)を組み合わせる。

- ・ 活動場所については、④を参照してください。

⑥ 「野外炊飯」の活動場所を野外炊飯場と南テラスに分ける。

- ・ 野外炊飯場 (10グループ60人程度)
- ・ 南テラス (5グループ30人程度)

※ 密になることを避けようとすると、分担した自分の役割以外の手伝いをするのが難しいと考えられます。

主にPM19:00～21:00の活動例

⑦ 「月光ハイク」または、星空観察(夜の自然散策)を行う。

- ・ 星空観察は、富山県天文学会の「移動天文教室(ボランティア)」を利用される団体もあります。

⑧ 雨天時の短時間に個人でできる活動を行う。

- ・ 振り返りカード、新聞づくり、読書等(団体ごとに用意し、持参していただく)

⑨ クラフトと読書、振り返り(各団体の用意したプログラムなど)を合わせる。

- ・ クラフト:集会室(6グループ36人) 読書:各部屋(6グループ36人)
振り返り:2階ホール、研修室(6グループ36人)

3 食堂の利用・入浴について

- 現在、食堂は間隔をとって座席を配置しています。1度に61人までの利用が可能です。
- 食堂配置図は、「役割分担・入退所時刻入浴時間帯確認表」をご覧ください。
- 食堂利用時間は、17:30～19:00となっています。1グループ30分の利用とすると、180人程度の利用が可能です。

【食堂利用と入浴や部屋点検を合わせた利用の例】

- ① 夕食について
 - ・ A：食事 B：入浴の2グループに分かれて交代で利用する。
 - ・ A：食事 B：入浴 C：夕べの集い（小グループでの活動）の3グループに分かれて、各30分の交代で利用する。
- ② 朝食について
 - ・ A：食事 B：部屋の掃除や点検の2グループに分かれて交代で利用する。
 - ・ A：食事 B：部屋の掃除や点検 C：朝の集い（小グループでの活動）の3グループに分かれて、各30分の交代で利用する。
- ③ 昼食について
 - ・ A：食事 B：学習の振り返り（小グループでの活動）等と合わせて2交代や3交代で利用する。
 - ・ 弁当を注文し、野外や集会室、ホールなどで昼食をとる。

4 宿泊室について

- 利用当日の空き状況により通常設定している人数より少ない人数で使用することができます。詳しくは、所員にご相談ください。

5 その他

- 他の施設と本所を組み合わせ、ご利用いただくこともできます。
 - ・ 午前に富山市ファミリーパークを利用し、雨の日のお弁当を自然の家で食べる。富山市ファミリーパークとの打ち合わせにより、自然の家の野外炊飯場横のゲートを開錠し、通行させてもらえる場合があります。（富山市ファミリーパークにお問い合わせください。）
 - ・ 午前中に社会科見学を行い、午後から入所する。
 - ・ 2日目の朝に退所し、社会科見学を行ってから帰校する。（昼食をどうするか、検討が必要です。）

《メモ欄》